

アジア文化研究所活動報告  
(2014年1月-2014年12月)

1. 公開講演会

1. 「江戸の音色」善養寺恵介（尺八奏者）10月16日 歴史学デパートメント共催

2. アジア研究フォーラム

1. 「『中江兆民』とは、何ものか」先崎彰容（東日本国際大学東洋思想研究所 准教授・主任研究員）2014年2月11日
2. 「日本映画のなかの『忠臣蔵』：予備的議論」羽鳥隆英（早稲田大学坪内博士記念演劇博物館）2014年2月18日
3. 「出版人としての福沢諭吉」竹中英俊（常任顧問、東京大学出版会）2014年5月27日
4. 「日中韓の同字異義と日常儀礼について」佐藤貢悦（筑波大学人文社会学系、人文社会科学研究所国際日本研究専攻）2014年6月10日
5. 「医師が診察室の外でやっていること」神野範子（株式会社メディヴァ、医療法人社団プラタナス施設在宅医療部）2014年10月14日

3. その他

1. 第2回飲食文化研究会 2014年6月28日 於東ヶ崎潔記念ダイアログハウス国際会議室 飲食文化研究会主催 アジア文化研究所共催

4. シンポジウム

「アジア文化研究のいま」2014年11月29日(土)、30日(日)

11月29日 於本部棟206

開会挨拶 小島康敬（国際基督教大学アジア文化研究所所長）

講演：飛田良文「福沢諭吉の英語研究：『増訂 華英通語』をめぐって」（ICUアジア文化研究所客員所員）

小泉 仰「中村敬宇と宗教シノプシス」（慶応義塾大学名誉教授／日本比較思想史学会理事）

研究発表：松中完二「ソシュールの『言語学原論』と時枝誠記の『国語学原論』における主体的言語観について」（九州産業大学語学教育研究センター）

連沼啓介「文明開化と仮名の成立」（神戸大学名誉教授）

姜 海守「『道義』から『広義王道』へ——津田左右吉と橘樸の『王道』言説」（啓明大学校国際学研究所専任研究員）

岸 佑「『日本のなもの』とモダニティ：建築家岸田日出刀の思想」（ICUアジア文化研究所準研究員）

呉 倩「二十世紀初期における商務印書館の教科書出版」（北京語言大学大学院副研究員）

孫 建軍「西洋人宣教師と明治初期の中日言語文化交流——S. W. ブラウンの『致富新書』および日本における翻刻と和訳を中心に——」（北京大學外國語學院准教授／早稲田孔子學院院長）

11月30日 於東ヶ崎潔記念ダイアログハウス2階 国際会議室

講演：斯波義信「日本の中国史研究」（東洋文庫常務理事）

Peter Nosco “Early Modern Religions and the Construction of Japanese Individuality”（ブリティッシュ・コロンビア大学教授）

研究発表：吉村武典「中世エジプト社会とナイル川：運河と水利施設の利用からみた首都カイロの発展」（早稲田大学イスラーム地域研究機構次席研究員）

大野ロベルト「和歌のなかのアジア——歌ことば『霞』を中心に——」（日本社会事業大学）

鈴木孝子 “Influence of the 19th Century Urbanization in Hirata Atsutane’s ‘Tamadasuki’: Religious Views and Domestic Practices”（大妻女子大学比較文化学部非常勤講師）

谷村玲子「江戸時代の女性の教養：女訓物・重宝記を中心に」（ICU アジア文化研究所研究員）

宇野彩子「マハートマ・ガーデンの近代文明批判と 3.11 以降の日本」（ICU アジア文化研究所研究員）

## 5. 出版物

### 1. 『アジア文化研究』40号（2014年3月30日発行）

編者まえがき

#### 研究論文

太平天国北伐軍の壊滅とその影響について ..... 菊池秀明

Tagore's *Nihonjinron* and International Opinion on Asia

in the Inter-War Period ..... Yu-Ting Lee

Japanese Culture and Defense of Capital Punishment: An Alternative View ..... Obara Mika

Janus-faced *Hana yori dango*: Transnational Adaptations in East Asia

and the Globalization Thesis ..... Leo Tak-hung Chan

Creating a "Disaster Culture": The Case of Ban Nam Khem Village

in Southern Thailand ..... Nishida Masayuki

アジア文化研究所活動報告

執筆者紹介

### 2. 『12月8日をわすれないで——本館誕生70周年と日米関係を振り返って』

序文 M. ウィリアム・スティール「12月8日をわすれないで」

記念講演

高柳昌久「大学本館以前：中島飛行機三鷹研究所の小史」

武田清子「振り返って思うこと：日米戦争と戦後日本」

再献館式 2011年12月10日

開式の挨拶 M. ウィリアム・スティール

日比谷潤子学務副学長の挨拶

北中晶子牧師の祈祷文

記念版除幕式と記念板の写真

付録

本館の歴史の写真

ICU 献学式 1952年4月29日

### 3. 『東アジア世界の「知」と学問』、アジア遊学176、勉誠出版。

## 6. 長清子アジア研究学奨励賞（Friends of ICU 指定寄付）

2014年4月：添野ゆふ、アーツ・サイエンス学科「日中戦争およびアジア・太平洋戦争と向き合う個人——「真実」を求めた作家 火野葦平の戦中と戦後を例に——」

## 7. 人事動向

### 1. 所長

2014.4 Robert Eskildsen 上級准教授就任

### 2. 研究員（無給）

2014.4 Brad Fugate（ボストン大学、音楽学）(2014.4.1-2014.10.30)

佐藤仁史（一橋大学、中国近現代社会史）(2014.4.1-2015.3.31)

羽鳥隆英（早稲田大学坪内博士記念演劇博物館、映画学）(2014.4.1-2015.3.31)

Peter Nosco（プリティッシュコロロンビア大学、アジア研究）(2014.4.1-2015.3.31)

小原美夏（ラフバラ大学、政治学）(2014.4.1-2015.3.31)

清水祐美子（フランス国立社会科学高等研究院）(2014.4.1-2015.3.31)

戦 海燕（ICU、文学）(2014.4.1-2015.3.31)

2014.9 大野ロベルト（日本社会事業大学、日本文学）(2014.9.1-2015.3.31)

### 3. 準研究員（無給）

2014.4 平澤 歩（東京大学大学院、中国哲学）(2014.4.1-2015.3.31)

王 麗娟（中国社会科学院大学院、日本文化研究）(2014.4.1-2014.8.31)

- 2014.9 楊 清焘 (中国社会科学院大学院、日本文化研究) (2014.9.1-2015.3.31)  
 2014.12 高橋裕希 (ニューヨーク州立大宅、経済学) (2014.12.1-2015.3.31)
4. 助手  
 2014.5 田中祐介 退職  
 2014.7 並木英子 就任
5. 秘書  
 2014.4 松村有子 退職  
 2014.5 菊地亜耶 就任

**8. 構成員 (2010年12月31日現在・ABC順)**

1. 所長 小島康敬 (歴史学、教授)
2. 所員
  - Christopher Bondy (社会学・人類学、准教授)
  - Walter Dawson (比較教育学、准教授)
  - 江田早苗 (言語学、客員准教授)
  - Robert Eskildsen (近代日本史、History 上級准教授)
  - Matthew A. Gillan (音楽、准教授)
  - 黄 仁相 (経済学・経営学・開発研究、上級准教授)
  - 池田理知子 (メディア・コミュニケーションと文化・日本研究、教授)
  - 生駒夏美 (文学、上級准教授)
  - 加藤恵津子 (人類学、上級准教授)
  - 菊池秀明 (歴史学、教授)
  - 古藤友子 (哲学・宗教学、教授)
  - Tzvetana Ilieva Kristeva (文学、教授)
  - Mark W. Langager (比較教育、准教授)
  - John C. Maher (メディア・コミュニケーションと文化、教授)
  - Shaun K. Malarney (人類学、教授)
  - Heather A. Montgomery (経済学・経営学、准教授)
  - 村上むつ子 (ジャーナリズム、サービス・ラーニング、非常勤講師)
  - 那須 敬 (歴史学、准教授)
  - Csaba Olah (歴史学、准教授)
  - 尾崎(渡邊)久美子 (言語教育、講師(課程准教授))
  - 佐藤 豊 (言語教育、教授)
  - Giogiandrea Shani (国際関係学・政治学、准教授)
  - M. William Steele (歴史学、献学60周年記念教授)
  - 高澤紀恵 (歴史学、教授)
  - 田仲康博 (メディア・コミュニケーションと文化、上級准教授)
  - Wilhelm M. Vosse (平和研究・政治学・国際関係学、上級准教授)
  - Gavin H. Whitelaw (社会学・人類学、准教授)
  - Richard L. Wilson (美術・考古学、教授)
3. 顧問 長(武田)清子、葛西 實、源 了圓
4. 客員所員 原 喜美、飛田良文、稲垣滋子、森本光生、中村妙子、染谷臣道
5. 研究員
  - Brad Fugate (ボストン大学、音楽学) (2014.4.1-2014.10.30)
  - 蓮沼啓介 (ICU、法学) (2014.4.1-2015.3.31)
  - 羽鳥隆英 (早稲田大学坪内博士記念演劇博物館、映画学) (2014.4.1-2015.3.31)
  - 早川朝子 (東都医療大学、ドイツ近世史) (2014.4.1-2015.3.31)
  - 星野文子 (ICU、比較文化、文化交流史) (2014.4.1-2015.3.31)
  - 稲垣亜紀子 (東北大学大学院、文化交流史) (2014.4.1-2015.3.31)
  - 姜 海守 (韓国啓明大学校、日韓思想史) (2014.4.1-2015.3.31)
  - 金山梨花 (ICU、行政学) (2014.4.1-2015.3.31)
  - 北嶋 裕 (ICU、歴史学) (2014.4.1-2015.3.31)
  - 李 曉東 (中国社会科学院、日本思想史、日本文化) (2014.4.1-2015.3.31)

李 正美 (慶應義塾大学、歴史学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 李 迎紅 (桜美林大学、中国文学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 林 美茂 (中国人民大学哲学院、ギリシャ哲学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 眞嶋亜有 (ハーバード大学、近代日本社会文化史) (2014.4.1-2015.3.31)  
 松中完二 (九州産業大学語学教育研究センター、言語学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 宮永國子 (ライシャワー日本研究所、社会人類学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 宮沢恵理子 (ICU、歴史学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 森 葉月 (ザグレブ大学、日本思想史) (2014.4.1-2015.3.31)  
 西田昌之 (ICU、人類学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 Peter Nosco (プリティッシュコロンビア大学、アジア研究) (2014.4.1-2015.3.31)  
 小原美夏 (ラフバラ大学、政治学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 岡本佳子 (ICU、歴史学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 大沢広晃 (ICU、歴史学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 大野ロベルト (日本社会事業大学、日本文学) (2014.9.1-2015.3.31)  
 尾辻恵美 (シドニー工科大学、社会言語学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 朴 炳建 (ICU、比較哲学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 Vivek Paul Pinto (ICU、アジア史) (2014.4.1-2014.5.31)  
 Kenneth R. Robinson (ICU、日韓関係史) (2014.4.1-2015.3.31)  
 坂元ひろ子 (一橋大学、近現代中国思想史) (2014.4.1-2015.3.31)  
 佐藤仁史 (一橋大学、中国近現代社会史) (2014.4.1-2015.3.31)  
 先崎彰容 (東日本国際大学、近代日本思想史) (2014.4.1-2015.3.31)  
 清水祐美子 (フランス国立社会科学高等研究院) (2014.4.1-2015.3.31)  
 菅原未宇 (ロンドン大学バークベック校、歴史学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 鈴木孝子 (大妻女子大学、近代日本思想史) (2014.4.1-2015.3.31)  
 田畑幸嗣 (上智短期大学、考古学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 高崎 恵 (ICU、文化人類学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 玉置 拓 (ラフバラ大学、国際政治) (2014.4.1-2015.3.31)  
 田中祐介 (明治学院大学、近現代日本史) (2014.4.1-2015.3.31)  
 谷村玲子 (ICU、日本文化史・日本思想史) (2014.4.1-2015.3.31)  
 豊島悠果 (神田外語大学、朝鮮史) (2014.4.1-2015.3.31)  
 宇野彩子 (ICU、歴史学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 吉岡史朗 (New Castle University、近現代日本史) (2014.4.1-2015.3.31)  
 戦 海燕 (ICU、文学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 Gina Yanxia Zhao (School of Cultural Studies, University of Wales Trinity Saint David、比較宗教学) (2014.4.1-2015.3.31)

## 6. 準研究員

平澤 歩 (東京大学大学院、中国哲学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 井堂有子 (ICU、中東史) (2014.4.1-2015.3.31)  
 岸 佑 (ICU、日本近現代史) (2014.4.1-2015.4.31)  
 仲條大亮 (ICU、音楽学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 大岡響子 (東京大学大学院、文化人類学) (2014.4.1-2015.3.31)  
 徐 希定 (北京大学、アジア研究) (2014.4.1-2015.3.31)  
 高橋裕希 (ニューヨーク州立大学、経済学) (2014.12.1-2015.3.31)  
 竹下和亮 (ICU、フランス近代史) (2014.4.1-2015.3.31)  
 王 麗娟 (中国社会科学院大学院、日本文化研究) (2014.4.1-2014.8.31)  
 呉 倩 (北京語言大学大学院、中国近代教育史) (2014.4.1-2015.3.31)  
 楊 清淞 (中国社会科学院大学院、日本文化研究) (2014.9.1-2015.3.31)  
 吉村武典 (早稲田大学、中世アラブ・イスラム史) (2014.4.1-2015.3.31)

## 7. 研究助手 (非常勤)

鄭 戴勳 (歴史学)  
 宮沢恵理子 (歴史学)  
 並木英子 (宗教学)  
 岡本佳子 (歴史学)

高崎 惠 (人類学)

8. 秘書 (非常勤)

相川興子、菊地亜耶、渡辺公美子

## Activities of the Institute of Asian Cultural Studies January 2014–December 2014

### 1. Open Lecture

1. “*Edo no neiro*,” Zenyōji Keisuke (Shakuhachi player) October 16, 2014, sponsored by the History Department.

### 2. Asian Forum

1. “Who is Chōmin Nakae?” Senzaki Akinaka, (Associate Professor, The Institute of Oriental Thoughts, Higashi Nippon International University), February 11, 2014.
2. “*Chūshingura* in Japanese Cinema: A Preliminary Discussionand,” Hatori Takafusa (The Tsubouchi Memorial Theatre Museum, Waseda University) February 18, 2014.
3. “Fukuzawa Yukichi as a Publisher,” Takenaka Hidetoshi, (Executive Director, University of Tokyo Press), May 27, 2014.
4. “On the Monographs and Manner Culture in Japan, China, and Korea,” Satō Kōetsu, (University of Tsukuba, Graduate School of Humanities and Social Science, Doctoral Program in International and Advanced Japanese Studies), June 10, 2014.
5. “What a Doctor Does Outside Office On,” Kanno Noriko, (Medical Corporation PLATANUS Institution, Home Medical Care Department) October 14, 2014.

### 3. Others

1. The Second meeting of Inshoku-bunka kenkyūkai, June 28, 2014. International Conference Room, Kiyoshi Tōgasaki Memorial Dialogue House. Sponsored by Inshoku-bunka kenkyūkai, co-organized by IACS.

### 4. International Symposium

“Ajia kenkyū no ima,” November 29, Administration Building 206, November 30, International Conference Room, Kiyoshi Tōgasaki Memorial Dialogue House. (See p. 173)

### 5. Publications

1. *Asian Cultural Studies*, Vol. 40 (March 30, 2014)

#### Research Articles

- The Destruction of the Taiping Northern Expeditionary Army  
and Its Consequences ..... Kikuchi Hideaki
- Tagore’s *Nihonjinron* and International Opinion on Asia in the Inter-War Period  
..... Yu-Ting Lee
- Japanese Culture and Defense of Capital Punishment ..... Obara Mika
- Janus-faced *Hana yori dango*: Transnational Adaptations in East Asia  
and the Globalization Thesis ..... Leo Tak-hung Chan
- Creating a “Disaster Culture”: The Case of Ban Nam Khem Village  
in Southern Thailand ..... Nishida Masayuki
- Activities of the Institute of Asian Cultural Studies (January 2013–December 2013)  
List of Contributors

2. *Remember December 8: The History of ICU’s University Hall and 70 Years of US-Japan Relations*  
(See p. 174)
3. *Higashi ajia no ‘chi’ to ‘gakumon,’ Ajia yugaku* 176, Bensei Shuppan

### 6. Kiyoko Chō Academic Award in Asian Studies (Designated through Friends of ICU)

March 2014 Soeno Yufu, “The Individual facing up to the Japanese-Chinese War and the Asia-Pacific War: Hino Ashihei’s wars and defeat, the writer searching for the ‘truth,’” Division of Arts and Sciences.

## 7. Personnel

1. Institute Members  
April 2014 Robert Eskildsen (Senior Associate Professor, History) joined the Institute.
2. Research Fellows (non-salaried)  
April 2014 Brad Fugate (University of Boston, Musicology) (2014.4.1–2014.10.30)  
Sato Yoshifumi (Hitotsubashi University, Modern Chinese History) (2014.4.1–2015.3.31)  
Hatori Takafusa (Waseda University, Tsubouchi Shōyō Memorial Museum, Cinema Studies) (2014.4.1–2015.3.31)  
Peter Nosco (University of British Columbia, Department of Asian Studies) (2014.4.1–2015.3.31)  
Obara Mika (Loughborough University, Politics) (2014.4.1–2015.3.31)  
Shimizu Yumiko (School of High Studies in Social Sciences of France, History) (2014.4.1–2015.3.31)  
Zhan, Haiyan (ICU, Literature) (2014.4.1–2015.3.31)  
September 2014 Ono, Robert (Japan College of Social Work, Japanese Literature) (2014.9.1–2015.3.31)
3. Research Associates (non-salaried)  
April 2014 Hirasawa Ayumu (Graduate School of the University of Tokyo, Chinese Philosophy) (2014.4.1–2015.3.31)  
Wang Li-juan (Graduate School of Chinese Academy of Social Sciences, Japanese Culture and Thoughts) (2014.4.1–2014.8.31)  
September 2014 Yang Qing-song (Graduate School of Chinese Academy of Social Sciences, Japanese Culture and Thoughts) (2014.9.1–2015.3.31)  
December 2014 Takahashi Yūki (State University of New York, Economics) (2014.12.1–2015.3.31)
4. Research Assistant  
May 2014 Tanaka Yūsuke leaved the Institute  
July 2014 Namiki Eiko joined the Institute.
5. Secretary  
March 2014 Matsumura Yūko leaved the Institute.  
May 2014 Kikuchi Aya joined the Institute.

## 8. Members of the Institute, as of December 31, 2014 (Alphabetical Order)

1. Director:  
Kojima Yasunori (Professor of History)
2. Institute Members:  
Christopher Bondy (Sociology and Anthropology, Associate Professor)  
Walter Dawson (Associate Professor of Comparative Education)  
Eda Sanae (Visiting Associate Professor of Linguistics)  
Robert Eskildsen (Senior Associate Professor of History)  
Matthew A. Gillan (Associate Professor of Musicology)  
Hwang In-Sang (Senior Associate Professor of Economics/Business/Development Studies)  
Ikeda Richiko (Professor of Media, Communication and Culture/Japan Studies)  
Ikoma Natsumi (Senior Associate Professor of English Literature)  
Katō Etsuko (Senior Associate Professor of Anthropology)  
Kikuchi Hideaki (Professor of History)  
Kotō Tomoko (Professor of Philosophy and Religion)  
Tzvetana Ilieva Kristeva (Professor of Japanese Literature)

- Mark W. Langager (Associate Professor of Comparative Education/Education, Media and Society)
- John C. Maher (Professor of Media, Communication and Culture)
- Shaun K. Malarney (Professor of Anthropology)
- Heather A. Montgomery (Associate Professor of Economics/Business)
- Murakami Mutsuko (Part-time Lecturer of Journalism, Service Learning)
- Nasu Kei (Associate Professor of History)
- Csaba Olah (Associate Professor of History)
- Osaki (Watanabe) Kumiko (Lecturer of Language Education)
- Satō Yutaka (Professor of Language Education)
- Giogiandrea Shani (Associate Professor of International Relations/Politics)
- M. William Steele (History, 60th Anniversary Professor)
- Takazawa Norie (Professor of History)
- Tanaka Yasuhiro (Senior Associate Professor of Media, Communication and Culture)
- Wilhelm M. Vosse (Senior Associate Professor of Peace Studies/International Relations/Politics)
- Gavin H. Whitelaw (Associate Professor of Sociology/Anthropology)
- Richard L. Wilson (Professor of Art and Archaeology)
3. Advisors:
- Chō Takeda Kiyoko, Kasai Minoru, Minamoto Ryōen
4. Senior Research Associates:
- Hara Kimi, Hida Yoshifumi, Inagaki Shigeko, Morimoto Mitsuo, Nakamura Taeko, Someya Yoshimichi
5. Research Fellows:
- Brad Fugate (University of Boston, Musicology) (2014.4.1–2014.10.30)
- Hasunuma Keisuke (ICU, Law) (2014.4.1–2015.3.31)
- Hatori Takafusa (Waseda University, Tsubouchi Shōyō Memorial Museum, Cinema Studies) (2014.4.1–2015.3.31)
- Hayakawa Asako (Tohto College of Health Sciences, History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Hoshino Ayako (ICU, Comparative Culture) (2014.4.1–2015.3.31)
- Inagaki Akiko (Graduate School of Tohoku University, History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Kan Hae-soo (Keimyung University, The Institute for International Studies, Japan Studies) (2014.4.1–2015.3.31)
- Kanayama Rika (ICU, Administrations) (2014.4.1–2015.3.31)
- Kitajima Yutaka (ICU, History) (2014.10.1–2015.3.31)
- Li Xiao-dong (Chinese Academy of Social Sciences, History of Japanese Thought) (2014.4.1–2015.3.31)
- Lee Jeong-mi (Keio University, History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Li Ying-hong (J. F. Oberlin University, Chinese Literature) (2014.4.1–2015.3.31)
- Lin Mei-mao (School of Philosophy, Renmin University of China, Philosophy) (2014.4.1–2015.3.31)
- Majima Ayu (Harvard University, History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Matsunaka Kanji (Keiai University, Linguistics) (2014.4.1–2015.3.31)
- Miyanaga Kuniko (The Human Potential Institute, Anthropology) (2014.4.1–2015.3.31)
- Miyazawa Eriko (ICU, History of Modern Japan) (2014.4.1–2015.3.31)
- Mori Hazuki (University of Zagreb, Japanese Intellectual History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Nishida Masayuki (ICU, Anthropology) (2014.4.1–2015.3.31)
- Peter Nosco (University of British Columbia, Asian Studies) (2014.4.1–2015.3.31)
- Obara Mika (Loughborough University, Politics) (2014.4.1–2015.3.31)
- Okamoto Yoshiko (ICU, History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Ōsawa Hiroaki (ICU, History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Ōno, Robert (Japan College of Social Work, Japanese Literature) (2014.9.1–2015.3.31)



- Otsuji Emi (University of Technology, Sydney, Sociological Linguistics) (2014.4.1–2015.3.31)
- Ken Byung-kun Park (ICU, Comparative Philosophy) (2014.4.1–2015.3.31)
- Vivek Paul Pinto (ICU, Asian History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Kenneth R. Robinson (ICU, History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Sakamoto Hiroko (Graduate School of Social Sciences, Hitotsubashi University, History of Modern Chinese Thought) (2014.4.1–2015.3.31)
- Sato Yoshifumi (Hitotsubashi University, Modern Chinese History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Senzaki Akinaka, (The Institute of Oriental Thoughts, Higashi Nippon International University) (2014.4.1–2015.3.31)
- Shimizu Yumiko (School of High Studies in Social Sciences of France, History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Sugawara Miu (University of London, History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Suzuki Takako (Ōtsu Women's University, Intellectual History of Japan) (2014.4.1–2015.3.31)
- Tabata Yukitsugu (Sofia University Junior College, Archaeology) (2014.4.1–2015.3.31)
- Takasaki Megumi (ICU, Cultural Anthropology) (2014.4.1–2015.3.31)
- Tamaki Taku (Loughborough University, International Politics) (2014.4.1–2015.3.31)
- Tanaka Yūsuke (ICU, Modern Japanese History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Tanimura Reiko (ICU, History of Modern Japan) (2014.4.1–2015.3.31)
- Toyoshima Yuka (Kanda University of International Studies, History of Korea) (2014.4.1–2015.3.31)
- Uno Ayako (ICU, History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Yoshioka Shirō (ICU, History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Zhan, Haiyan (ICU, Literature) (2014.4.1–2015.3.31)
- Gina Yan-xia Zhao (School of Cultural Studies, University of Wales Trinity Saint David, Comparison of Religious) (2014.11.1–2015.3.31)
6. Research Associates:
- Hirasawa Ayumu (Graduate School of the University of Tokyo, Chinese Philosophy) (2014.4.1–2015.3.31)
- Idō Yūko (ICU, History of Near East) (2014.4.1–2015.3.31)
- Kishi Yū (ICU, History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Nakajyō Daisuke (ICU, Music) (2014.4.1–2015.3.31)
- Ōoka Kyōko (Graduate School of the University of Tokyo, Cultural Anthropology) (2014.4.1–2015.3.31)
- Seo Hee-jung (Peking University, Asian Studies) (2014.4.1–2015.3.31)
- Takahashi Yūki (State University of New York, Economics) (2014.12.1–2015.3.31)
- Takeshita Kazuaki (ICU, History) (2014.4.1–2015.3.31)
- Wang Li-juan (Graduate School of Chinese Academy of Social Sciences, Japanese Culture and Thoughts) (2014.4.1–2014.8.31)
- Wu Qian (Graduate School of Beijing Language and Cultural University, History of Modern Chinese Education) (2014.4.1–2015.3.31)
- Yang Qing-song (Graduate School of Chinese Academy of Social Sciences, Japanese Culture and Thoughts) (2014.9.1–2015.3.31)
- Yoshimura Takenori (Waseda University, History) (2014.4.1–2015.3.31)
7. Research Assistant:
- Jung Jae-hoon (History)
- Miyazawa Eriko (History)
- Namiki Eiko (Study of Religion)
- Okamoto Yoshiko (History)
- Takasaki Megumi (Anthropology)

8. Part-time Secretaries:  
Aikawa Kyōko  
Kikuchi Aya  
Watanabe Kimiko